

第 1 回 WG の論点の整理

1. 第 1 回 WG での指摘事項

第 1 回 WG での主な指摘事項は以下の通り。

- ① VOC 簡易測定技術のニーズに関して
 - 製造ライン等におけるインプラントの管理
 - エンドオブパイプにおける VOC 排出抑制の他に、生産ライン等における工程管理等が重視されている。
 - 施設に立ち入る自治体の担当者や VOC 処理メーカー
 - オンタイム、オンサイトでの測定、機器はハンディ、ポータブルであることがメリット。

- ② 実証対象とする技術に関して
 - 単一物質の測定は検知管等の従来技術でかなりの部分に対応できているので、本実証事業では複数の種類の物質の測定が可能な技術を対象とするべきではないか？
 - 対象技術の範囲は幅広く設定すべきでは？

- ③ 実証方法案に関して
 - 書類審査の活用による実証の簡略化に関して
 - 今後の検討課題であるが、現時点では、標準試料及び現場での実証を行う。
 - VOC 削減のメリットなど自主的取組のアピールを実証事業の中で出来れば、自主的取組をさらに促せるのではないか？